【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成19年11月26日
【会社名】	ＣＤＳ株式会社
【英訳名】	CDS Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　芝崎　晶紀
【本店の所在の場所】	愛知県岡崎市舞木町字市場46番地
【電話番号】	（０５６４）４８－７２８１ （上記は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記の場所で行っております。）
【事務連絡者氏名】	―――――――――
【最寄りの連絡場所】	名古屋支社 愛知県名古屋市中村区名駅３丁目16番22号 名古屋ダイヤビルディング１号館４Ｆ
【電話番号】	（０５２）５８７－５４３７
【事務連絡者氏名】	取締役経理・財務部長　　中嶋　國雄
【届出の対象とした募集（売出）有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集（売出）金額】	募集金額 ブックビルディング方式による募集　　688,500,000円 売出金額 （オーバーアロットメントによる売出し） ブックビルディング方式による売出し　　117,000,000円 （注）　募集金額は、有価証券届出書提出時における見込額（会社法上の払込金額の総額）であり、売出金額は、有価証券届出書提出時における見込額であります。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

１【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成19年11月14日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、記載内容の一部を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

２【訂正事項】

第二部　企業情報
第５　経理の状況
１　連結財務諸表等
(1) 連結財務諸表
中間連結財務諸表の注記事項
（セグメント情報）
事業の種類別セグメント情報
(2) その他
最近の経営成績及び財政状態の概況
四半期連結財務諸表
注記事項
（セグメント情報）
事業の種類別セグメント情報

３【訂正箇所】

訂正箇所は＿＿＿罫で示してあります。

第二部【企業情報】

第５【経理の状況】

１【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

中間連結財務諸表の注記事項

（セグメント情報）

【事業の種類別セグメント情報】

当中間連結会計期間（自　平成19年１月１日　至　平成19年６月30日）

（訂正前）

	技術システム開発事業（千円）	エンジニアリング事業（千円）	ドキュメンテーション事業（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,414,616	390,253	901,791	2,706,660	—	2,706,660
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	49,455	21,216	4,795	75,467	(75,467)	—
計	1,464,071	411,469	906,586	2,782,127	(75,467)	2,706,660
営業費用	1,473,819	333,754	581,072	2,388,646	126,273	2,514,919
営業利益(又は営業損失)	(9,747)	77,714	325,514	393,481	(201,740)	191,740

（注）１．事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

２．各区分に属する主要な製品

(1) 技術システム開発事業

自動車開発部門等における技術システムの開発・運用

(2) エンジニアリング事業

設計支援、解析支援、設計ＣＡＤ支援、生産技術支援

(3) ドキュメンテーション事業

取扱説明書、パーツガイド、整備解説書、ＷＥＢコンテンツ、ＣＧアニメーション、ｅラーニング、技術プレゼン資料、多言語翻訳

３．営業費用のうち「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は126,273千円であり、その主な内容は、提出会社の管理部門等に係る費用であります。

（訂正後）

	技術システム開発事業（千円）	エンジニアリング事業（千円）	ドキュメンテーション事業（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高						
(1)　外部顧客に対する売上高	1,414,616	390,253	901,791	2,706,660	―	2,706,660
(2)　セグメント間の内部売上高又は振替高	49,455	21,216	4,795	75,467	(75,467)	―
計	1,464,071	411,469	906,586	2,782,127	(75,467)	2,706,660
営業費用	1,473,819	333,754	581,072	2,388,646	126,213	2,514,859
営業利益(又は営業損失)	(9,747)	77,714	325,514	393,481	(201,680)	191,800

（注）１．事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

２．各区分に属する主要な製品

(1) 技術システム開発事業

自動車開発部門等における技術システムの開発・運用

(2) エンジニアリング事業

設計支援、解析支援、設計ＣＡＤ支援、生産技術支援

(3) ドキュメンテーション事業

取扱説明書、パーツガイド、整備解説書、ＷＥＢコンテンツ、ＣＧアニメーション、ｅラーニング、技術プレゼン資料、多言語翻訳

３．営業費用のうち「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は126,213千円であり、その主な内容は、提出会社の管理部門等に係る費用であります。

(2) 【その他】

最近の経営成績及び財政状態の概況

四半期連結財務諸表

注記事項

（セグメント情報）

【事業の種類別セグメント情報】

当第３四半期連結会計期間（自　平成19年１月１日　至　平成19年９月30日）

（訂正前）

	技術システム開発事業（千円）	エンジニアリング事業（千円）	ドキュメンテーション事業（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,070,137	595,840	1,336,383	4,002,361	－	4,002,361
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	60,249	31,374	7,195	98,818	(98,818)	－
計	2,130,386	627,215	1,343,578	4,101,180	(98,818)	4,002,361
営業費用	2,147,180	498,830	883,118	3,529,129	208,307	3,737,437
営業利益（又は営業損失）	(16,794)	128,385	460,459	572,050	(307,126)	264,924

（注）１．事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

２．各区分に属する主要な製品

(1) 技術システム開発事業

自動車開発部門等における技術システムの開発・運用

(2) エンジニアリング事業

設計支援、解析支援、設計ＣＡＤ支援、生産技術支援

(3) ドキュメンテーション事業

取扱説明書、パーツガイド、整備解説書、ＷＥＢコンテンツ、ＣＧアニメーション、ｅラーニング、技術プレゼン資料、多言語翻訳

３．営業費用のうち「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は126,273千円であり、その主な内容は、提出会社の管理部門等に係る費用であります。

（訂正後）

	技術システム開発事業（千円）	エンジニアリング事業（千円）	ドキュメンテーション事業（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,070,137	595,840	1,336,383	4,002,361	－	4,002,361
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	60,249	31,374	7,195	98,818	(98,818)	－
計	2,130,386	627,215	1,343,578	4,101,180	(98,818)	4,002,361
営業費用	2,147,180	498,830	883,118	3,529,129	208,307	3,737,437
営業利益（又は営業損失）	(16,794)	128,385	460,459	572,050	(307,126)	264,924

（注）１．事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

２．各区分に属する主要な製品

(1) 技術システム開発事業

自動車開発部門等における技術システムの開発・運用

(2) エンジニアリング事業

設計支援、解析支援、設計ＣＡＤ支援、生産技術支援

(3) ドキュメンテーション事業

取扱説明書、パーツガイド、整備解説書、ＷＥＢコンテンツ、ＣＧアニメーション、ｅラーニング、技術プレゼン資料、多言語翻訳

３．営業費用のうち「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は208,307千円であり、その主な内容は、提出会社の管理部門等に係る費用であります。